

# 港南造形タイムズ

第35号

## 1年生宿泊研修 造形科の勉強も大切、普通科の勉強も大切



1年生（10期生）は4月26日（木）から28日（土）まで、2泊3日の日程で、ロッジ舞洲へ宿泊研修に行ってきました。初日は曇りでしたが、2日目から晴れて全般に天候には恵まれました。事故もなく全員無事元気に帰って来られて何よりです。

この宿泊研修は、総合的な学力が創作活動の源泉となることに気付かせること、港

南造形生として自覚を持たせ高校生活のよいスタートの機会とすること、集団行動を通して規律やマナーを身につけるとともに友情や親睦を深めることを目的に、10期生から新たに始めたものです。

1コマ80分の6つの研修プログラムでは、「未来の郵便ポスト（社会）」「英語のキャッチコピー」「理科の見方（観察）と美術（デッサンのための）の見方（理科）」などをテーマに、グループワークや参加体験型の活動を通して造形科と普通科の学習のつながりを学びました。

また、夕食のバーベキューや夜の花火大会では親睦を深め、クラスごとのレクリエーションや腕相撲大会では、あまりの元気よさに心配になる程に盛り上がっていました。

生徒の評判は「楽しかった」と上々ですが、学校としては、造形を支える普通教科への関心・意欲を喚起し、コミュニケーション能力と集団生活でのマナーの大切さを知ることのできる行事となるよう更に工夫し、よりよい行事にしたいと考えています。

## 私の遠足報告(2年生) - 文化博物館コース

4月27日、私たち9期生は京都へ遠足に行きました。五つあるコースの中から、私は文化博物館コースを選びました。京都府文化博物館では芹沢銈介展が開かれていて、作品のデザインや色づかいがとても良くて、勉強になりました。錦市場では、おいしいものをあれこれ食べたり、お土産を買ったりして楽しみました。そして最後は、ゴール地点の八坂神社に、みんな無事に到着することができました。



<京都府文化博物館にて>

たくさんのことを知ることができて、とても充実した遠足でした。

(文章 2年1組シュレスタまな)

## 私の遠足報告(3年生) - 六甲山 布引の滝 ハーブ園 -



日差しが強すぎて暑いくらいなのに山は静かで、涼しく湿った空気が私たち3年生の山登りを迎えてくれた。滝の流れが近いからか風が吹くと気持ちよく、長時間歩くことに慣れていない私たちのさ



さやかな癒しとなった。サワサワと葉が揺れる音に被さる「つかれた」「しんどい」の声。もちろん私もつらかった。心臓がうるさいくらいに動いていた。長い長い石段が距離感を奪っていった。そんな石段地獄を抜けるとハーブ園に着いた。綺麗に作られた花壇に植物が整頓された状態で植えられていた。ついさっき山の自然を見た後の人工的な空間に少しだけ戸惑った。お昼は芝生にシートを敷いて、班の友達と弁当を食べた。食べてる途中で先生の所へ行って喋ったり、友達と下界に広がる神戸の街を見て楽しんだ。街の色がなんとなく大阪と違うような気がした。ハーブ園を散歩しながら一番上のロープウェイ乗り場まで行くと、もっと広く神戸の街が見えてわくわくした。いつもと視線が違いすぎて背筋が少しぞくとした。でもずっと見ていたくなった。

<・・・中略・・・>

この遠足は私に、友達と楽しむだけじゃない「何か」をくれた気がする。

(文章 3年1組青柳菜子)